

ひとり ひとり ひかる

きぼう

2015 1/1
第79号

発行 : かしの木の会/かしの木の里内 一宮市富田字砂原 2147
かしの木 ホームページ [http : www.kasinoki.jp/](http://www.kasinoki.jp/)



かしの木の会・黒原会長

新春のお喜び 申し上げます

会員の皆様方には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

かしの木の会も今年で35年の活動となります。これもひとえに、会員・購読会員の皆様からのご支援とご協力のお陰と、心から厚くお礼申し上げます。

今年も昨年と同様、引き続き、地域の方々、利用者に対して少しでも役に立つように頑張りたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

79号 きぼうの目次

- 表紙・写真・目次・・・・・・・・・・・・ P. 1
- 年頭のご挨拶・理事長・・・・・・・・ P. 2
- 地域コーナー①/夢ぼけっとまつり..... P. 3
- 地域コーナー②/かしの木フェスティバル・開催報告・P. 4
- " / " 収支報告・P. 5
- 地域コーナー③/木曾川高校演奏会..... P. 6
- かしの木の会コーナー①/バザー委員会..... P. 7
- かしの木の会コーナー②/研修委員会..... P. 8
- かしの木の会コーナー③/あっとホーム委員会・P. 9
- 掲示板・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 10
- 文芸コーナー/..... P. 11
- お知らせコーナー/予定など..... P. 12

かしの木の会のみなさま
明けましておめでとうございます。



昨年中は、樫の木福祉会の経営および管理・運営に対して、一方ならぬご指導ご鞭撻をいただき、本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

日本国内各地では、広島市内の集中豪雨による地滑り被害、近くでは北東に見えている御嶽山の爆発噴火など、ほかにも多くの尊い人命が失われました。これを機会に、南海トラフの巨大地震が予想されている昨今、「備えあれば憂いなし」を肝に銘じ、樫の木福祉会も、早急に災害対策計画を立てなければならない時期に来ています。

10数年間「樫の木福祉会本部」であった“かしの木の里”の建物は、年間を通して24時間、利用者さんと職員が利用しています。ベランダ部分のひび割れや鉄のサビなどの部分的な点検整備をすることが必要です。それが、この施設を利用するみなさんの「安全・安心」の第一歩と考えて、改善を計画し実施します。

平成27年4月からは、樫の木福祉会が初代理事長小塚清さんと2代目理事長岡田春雄さんとが、利用者さんとその親族の方・支援者の皆さん方それぞれに「ひとりひとりがひかること」を願って設立されて、35年目を迎えます。

私は、岡田理事長の要請で、理事を引き受け8年目になり、谷市長の参列されたチャイプの竣工式に参加の皆さんの前で、後任の理事長をと指名・紹介され、理事会の承認を経

て、残り少ない人生・財産を、この役目にと引き受けてもう6年目です。

『ひとりみんなのために、みんなはひとりのため』生涯目標を目指して、定年後は地域福祉のボランティア活動「民生児童委員・保護司・老人クラブ・ふれあいサロンなど」に参加しました。

会の責任者となってからは、外から見ていた樫の木福祉会を、組織の一員として内側もよく知ることが重要と考え、各施設を訪問してみました。利用者の保護者さん・若い職員さん・ボランティアさんたちと親しく会話を交わしてみました。明るく行動しているこの人たちが、これからの樫の木福祉会を中心になって支えてくれれば、本当の福祉のあり方が考えられる障害福祉施設に生まれ変われることと思います。

そして、現在の組織と運営状況を、機会あるごとに施設を訪れ、いつも帰ってからじっくり考えてみると、私が体験してきた生涯学習社会・高齢者社会・地域福祉社会などの民主的な自由と平等の感覚とはかけ離れた雰囲気はまだ感じています。国・県・市町村からの補助金で運営している障害者の施設として、更に民主的で風通しのよい運営を目指していきたいと思っています。

この頃私は、足繁く「喫茶らちえっと」へ通ってたくさんの方たちと交流を図っています。「喫茶らちえっと」は、一宮モーニングとして全国的に有名なこの地方には、殆どない週2日連休制（現在、日・月）を昨年4月からとっています。しかし、一般の方との交流という目標のためには、利用者さんのいる月曜日も開店できるのが好ましいと思います。スタッフのシフトの調整等問題もあると思いますが、今後前向きに検討したいと考えています。

以上のことを早急に解決して、樫の木福祉会の「みんながひかる年」にすることを約束いたします。

文責 理事長 橋本 浩

地域コーナー①

夢ぽけっとまつり

開催しました。

らちえっとは、一昨年4月に新棟へ移り、1年8ヶ月が経とうとしています。新棟へ移る際に、地域との交流を進めていくという大きな目的を掲げ、地域交流室「夢ぽけっと」を併設しました。これまで保護者の方々とボランティアの方々にご協力いただき、毎月1回の手芸教室を開催し、らちえっとの利用者さんが教室の受付係を行い、地域の方々と交流を深めてきました。

らちえっとの方々と、地域の方々とのお集まりの場としてお祭りを開催しようと準備を進め、昨年9月20日(土)に「第一回夢ぽけっとまつり」を開催することができました。

この夢ぽけっとまつりをきっかけに出会うことのできた皆様とのお縁を大切に、これから温かなお付き合いができればと思います。これからも皆の夢がつまった夢ぽけっとをさらに膨らませていきたいと思っています。



《夢ぽけっとまつりの様子》

らちえっとの方々と地域の方々とのお架け橋になれるよう、「らちえっと」「夢ぽけっと」の取り組みを今後より一層充実させていきたいと思っていますので皆様のご協力を宜しくお願いします。

手づくり教室

ビール袋ケース

バックの中に入れておくのが便利ですよ

講師 湯家由美子氏
 日時 1月8日(木) 13:30~15:30
 場所 夢ぽけっと(舊の本福社会 らちえっと 地域交流室)
 一宮市富田字砂原2142
 参加費 500円(材料費・喫茶らちえっとのドリンク&ケーキ付き)
 持ち物 下敷き、ボンド、手ぬぎ、カッターナイフ
 はさみ、定規、古雑誌(カッターを使うので)
 定員 20名

ご予約お問い合わせ
 湯家 0586-61-9564
 橋口 0586-62-6117

そしてさらなる交流ということで、保護者の方々と、日々ご尽力いただいている鈴木照さんにご参加いただき、「地域交流推進会議」として、これまで幾度となく話し合いを進めてきました。それぞれに重い障がいを持つ



らちえっと 橋口

地域コーナー②

かしの木フェスティバルを終えて

平成26年11月2日(日)に富田山グラウンドにて、「第14回かしの木フェスティバル」を開催しました。前日からの大雨で開催自体が心配されましたが、朝から雨も止み来賓の方や地域の皆様を初め、多くの方々にお越しいただき開催されましたことを厚く心から御礼を申し上げます。前日からの大雨でグラウンド状況が優れず、実行委員をはじめ、保護者様、その他たくさんの方がグラウンド整備に力を尽くしました。急な変更で円滑に進まなかった部分も多く、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。また、当初予定をしておりましたフリーマーケットと福祉体験コーナーを中止いたしました事も重ねて深くお詫び申し上げます。



会場内では檜の木福祉会グループや尾張地域の福祉事業所による授産商品や模擬店の販売を行い、模擬店についてはボランティアの方と大きな声で呼び込む姿が印象的でした。ステージではバトントワリングやよさこい踊り、稲沢のアイドルグループによるパフォーマンスで来場者様と一緒に楽しみました。会場のお客様と参加型のイベントが多く、笑顔で踊ったり、唄ったりと会場が一つになれた時間が多く、喜ばしいことでした。



かしの木フェスティバルのテーマは、「つなごう てとて ひろげよう みんなのわ」です。

障害のあるなしに関わらず、地域で共に暮らすというのが大きなテーマだと解釈しております。

かしの木フェスティバルを通じて、障がいのある方が地域のボランティアとフェスティバルを盛り上げている姿や一生懸命模擬店販売をがんばっている姿、お客様と一緒にイベントを楽しんでいる姿など、同じ時間を共有することによって、より理解が深まったと思います。そんな大きなテーマをかしの木フェスティバルで、発信し続けていきたいと考えております。

これからも、これに甘えることなく、精進して行きたいと思いますので、益々のご指導ご鞭撻くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



今回もたくさんのボランティアの方々にお手伝いいただきました。本当にありがとうございました。

かしの木フェスティバル実行委員長
春日井 将史

第14回かしの木フェスティバルありがとう

第14回かしの木フェスティバル(11月2日開催)に、ご支援ご協力ありがとうございました。

☆第14回かしの木フェスティバルのご協力者数

- | | |
|---------------|----------------|
| ○ 協賛協力業者 | 21件 |
| ○ ボランティア協力者 | 140名 |
| ○ バザー等出店施設・団体 | 9軒 (フリマを除く) |
| ○ 当日来場者 | 約700名 (利用者を除く) |



☆第14回かしの木フェスティバル収支報告 (H26.12.15 現在)

支 出		収 入	
○事業費	636,657円	○協賛金収入	299,200円 (20件)
○模擬店材料代	10,000円	○協力金収入	300,000円 (10件)
○事業所模擬店支出	743,307円	○模擬店収入	10,000円 (2件)
○次期繰越金	89,642円	○事業所模擬店収入	615,310円 (他施設を除く)
		○不用品バザー収入	89,777円
		○手芸品バザー収入	38,220円
		○その他の収入	127,099円 (来賓ご祝儀等)

支 出 の 合 計 1,479,606円 収 入 の 合 計 1,479,606円

これにより累計繰越金が 1,063,136円 となりました。

なお、繰越金は、かしの木の将来必要な事業資金として積み立てさせていただいております。

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に・・・

協賛業者等の皆様、ボランティアの皆様、ステージ出演団体等の皆様、バザー出店施設等の皆様、不用品バザーに物品を提供して下さった皆様、テント等資材の無償貸与をして下さった団体の皆様、フリーマーケット参加の皆様、広報活動にご協力を下さった皆様等、献身的なご支援とご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。本誌を借りまして厚く御礼を申し上げます。

(かしの木の会 事務局)

～フェスティバルにご協賛を頂いた方々～

(50音順・敬称略)

青山歯科医院

浅井商店

(株)アトム保険

(株)壺番屋

(有)イワコシ

大野設備工業(株)

春日井豆腐店

菊屋米穀店

(株)ジーケーエス

白木屋米穀店

鈴木クリニック

ツバメプロパン

古川安美

(有)橋本住設

(有)マツモト園芸

ミートショップまつなが

ミートブティック末広

毛利 寛

八百光

よなかや

魯DAN

地域コーナー③

木曾川高校演奏会

昨年9月27日(土)に、木曾川高校ブラスバンド部の生徒の方々による演奏会へ招待して頂きました。こちらの演奏会には毎年招待して頂いており、今回で11回目となり利用者の皆さんも大変楽しみにしています。



また、会場へ入る前も学校の関係者の方々にサポートして頂き、スムーズに移動することができました。



演奏して頂いた曲目は、クラシック曲からアニメの曲といった様々な音楽を楽しむことが出来ました。



改めて、音楽の力で人を幸せにしたり、笑顔にしたり、それを通じて人と人が繋がること出来ることを感じる事が出来ました。

企画ステージでは、事前のリクエストに応じて「アナと雪の女王」や「妖怪ウォッチ」や「ドラえもん」などの演奏がありました。生徒の方々がそれぞれのキャラクターに扮して曲に合わせて踊って盛り上げて下さいました。利用者の皆さんも前に出て、一緒に踊ったり、歌ったりしていました。皆さんの表情も生き生きと楽しそうで笑顔がたくさん見ることが出来ました。

**ブラスバンド部のみなさん
次回も楽しみにしています**

かしの木の里 石田 英里



部員のみなさんの声



☆企画から関わりました。みなさんが本当に楽しそうにしてみえたので、うれしかったです。

☆楽しかった!!!みなさんが、素直に楽しさを体で表現してくれたので、演奏している私たちもテンションがあがりました。

☆感動しました!!私のつたない演奏でも喜んでくれて...来年もっとがんばってもっといい演奏をしようと思いました。

かしの木の会コーナー①

バザー委員会活動報告

今回は、バザー出店について報告します。年間13箇所、延べ15日各地のバザーに手作り品の出店をしています。その大半が秋のバザーシーズンに開催されるため、当日の販売だけでなく、それに合わせての手作り品製作、事前のバザー出店準備など、10・11月はバザー委員にとっては本当に慌ただしい日々となります。今年度もようやくほとんど全てのバザー出店が終わり、ほっとしています。



手芸品製作会では、皆さん開拓精神が旺盛で、次々と新しい製品作りに精を出しています。おかげさまでこのバザー会場においても、かしの木の会の手作り品は種類が多く品質が良いと大変ご好評をいただいております。ありがたいことです。

ただ一つの悩みは、手芸品製作会に新しい会員さんの参加が少ないため、高齢化が顕著なことです。手作りが苦手な方でも、着物の縫い目をほどいたり、お手玉のペレット詰め作業、値札作りなどお手伝いをお願いしたい

ことは山ほどあります。地域の無償ボランティアさんにも十数年にわたり参加いただいております。手作りの苦手な方も、会員さんに限らず地域の方も、月に二回お茶を飲みながらの楽しい世代を越えた交流の場として是非とも多くの方に参加していただいて、この活気のある会が今後も存続することを願っています。

青山

25年度売り上げトップ3商品



No.1 トートバッグ (500円) 184点



No.2 マカロンストラップ (300円) 133点



No.3 アクリルたわし (100円) 118点

かしの木の会コーナー②

研修委員会

研修委員会では昨年8月27日に、くるみの里福祉会（江南市）のくるみの家とくるみのお店、ふそう福祉会（扶桑町）のベーカリーたんぼぼの見学に行ってきました。（17名参加）

大気不安定な今年の夏でしたが、当日は晴れていいお天気になりました。



「くるみの家」

「くるみの家」は、昨年12月に開したばかりの木の温かみのあるホームです。ここのホームは、1年365日、夏のお盆休みも利用者さんがいらっしやいます。もともと隣には、くるみの里の原点である民家があり、長く活動されているので、地域の人々に受け入れられているんだなとしみじみ思いました。二階建てで吹き抜けになっており、風の通るホームです。ところが各部屋に鍵を付けなかったところ、利用者さんが勝手に部屋に入ることがあり頭を悩ませてみえるようでした。



甘味処 「くるみのお店」



ランチメニューの一例

お昼は、江南ピアゴのそばの「くるみのお店」でいただきました。甘味処なのでスイーツてんこ盛りのプレートは女子にとってはうれしいランチでした。

午後は扶桑の「ベーカリーたんぼぼ」でお茶を頂きながらお話を伺いました。たんぼぼの真ん中のお店ですが来店客も多く、パンの種類も豊富で明るくきれいなお店でした。中では生活介護、就労継続支援B型の方々が働いてみえました。店頭の他には近隣の企業、行政関係、保育園の給食等のパンも焼いています。



「ベーカリー たんぼぼ」

本来なら、ケアホームも見学させてもらうはずだったのですが、時間の都合上断念せざるを得なくなり残念でした。

最後に、どちらの事業所も利用者さんたちに対する愛情と、地域の皆さんとの信頼関係を大事にされていることがよくわかりました。私たちの子どもたちも地域の皆さんに受け入れてもらい、幸せに暮らしていけるようになりたいものです。

研修委員 長谷川 友佳理

かしの木の会コーナー③

あっとホーム委員会

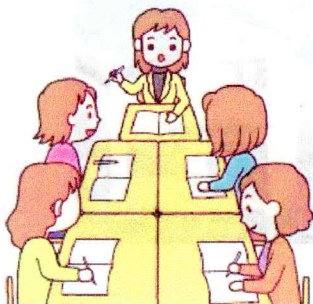
あっとホーム委員会は現在、小学生から高校生までの在学中のお子さんをもつ母親計22名の皆様方と共に月1回の定例会を行っております。

企画と致しましては、昨年6月に「障害区分について」、10月には「今後の一宮市の現状について」学習会を行いました(右記参照)。11月には「施設見学」で、檜の木福祉会のグループホーム「オリーブの家」を見学させていただきました。

あっとホーム委員会も、新体制になってから2年目になりますが、これからますます発展していく事を希望しております。

また、かしの木の会の活動におきましても、さまざまな行事のお手伝いに参加しつつ協力させて頂きたいと思っております。今後共、皆様のご指導ご支援の程よろしくお願い致します。

内藤



学習会「一宮市の障害福祉について」

講師 ゆんたく 野崎貴詞氏

今回は、一宮市障害者相談支援センターゆんたくの野崎さんをお招きして、「一宮市の障害福祉について」というテーマで行いました。著しく変化し、複雑化している法律をわかりやすくスライドで解説していただきました。



《学習会の様子》

一宮市の障害福祉は、このままではいけないという思いで、一步一步着実に良くなってきているようです。それは、私も実感している次第です。相談支援事業を行い、それに伴いサービス等利用計画を作成したりと、他の地域と比較するとはるかに水準が高くなっている事を知り安心しました。それでも、まだまだ足りないテーマ、例えばグループホームの充実などは、これからの課題で親亡きあと残された子供たちには、大切な事です。地域の理解や世話人さんの確保など、考えさせられる事が一杯でした。

これからも、日々勉強させていただき、一宮市の障害福祉がより良くなる様に心から願っています。

木村

掲示板

健康維持・・・太極拳

今日は、わがんせで行われている太極拳を紹介
します。

わがんせでは、縁あって老人クラブなどで太極拳
を指導してみえる先生に、ボランティアで昨年6月
から利用者さんにも教えていただけることになり
ました。

毎月開所日の土曜日、11：30～12：00の間、建物



東側のガレージで行っていますので日差しも
雨も防げます。わがんせにお越しの際には、の
ぞいてみて下さい。参加もOKですよ。

お店紹介

岩倉市に昨年5月に open した、
“cafe くるり”を紹介します。

“cafe くるり”は、チャイブに
子供さんが通われている松浦さんが
お友達と一緒にはじめられました。

お店は、14席の cafe とプレイルーム（有料）があ
ります。

Cafe は、モーニングサービスが9：00～12：00、
アフタヌーンサービスが12：00～閉店まで。
プレイルームには、エアートランポリンやサンドバ
ッグ等があり、子供たちが安全に遊ぶようブルー

cafe くるり

tel 070-5335-4170

open 9：00 ～ 16：00
～ 15：00（木曜日）

close 水曜日（その他 不定休有り）

〒482-0041 岩倉市東町東市場屋敷 263-2

マット等が敷き詰められていて防音、吸音効果
もあります。だから、子供さんも思う存分身体
を動かしたり、声を出すこともできますので、
お母さんもゆったりお茶やおしゃべりを楽し
みませんか？ ご相談いただければ、貸切にす
ることもできますよ。



《お店の外観》



《モーニングサービスの一例》



地域の駐在所の紹介

昨年9月17日、明地駐在所の開所式がありまし
た。この駐在所の代々の警部さんには、ステップの
前身ピュアハウス（平成16年開所）の頃から大変お
世話になっております。そこで檜の木福祉会より
「さいた」の花苗でつくったプランターを贈らせて
いただきました。



文芸コーナー

ひとひとひかる榎の木 2

前日は、朝からの雨で会場予定地がぬかるんでいるのに、ひたすら会場のテント設営に励んでいた若い職員と当日のバザーの材料準備にせわしく動きまわっておられるかしの木の会の方々を見かけました。また、当日早朝5時頃から最後の会場準備をしたのも若い職員と聞き、榎の木のひかった部分だと感じました。



しかし、当日のステージの進行では、機器の扱いに不慣れなこともあり来賓や来場者の方々に、大変ご迷惑をおかけしましたことを紙上からお詫び申し上げます。今回、レピーター（放送機器）を調整してくれた中学生をはじめ、今までにない多数の学生ボランティアが参加してくださり感謝しております。

私が見かけた利用者さんは、本部役員席の最前列へ、各種の食べ物とペットボトルを持ち込んできて、一人で昼食を済ませ、しばらくほかの演技を見ながら体を動かしていました。そこへ家族が迎えに来られましたが、「この場所がいい。」と断っていました。席でまた体を動かした始めたので、「行って踊っておいで。」と勧めたら出かけていきました。



※ 出かけて行きました

リズムが取れるようになると、彼の位置から少し離れテントのわたしの方を振り返りました。その顔は「ひかって」みえました。



※「どうだ」と言わんばかりに振り返っています

彼が、お姉さんを見つけて、踊り始めると、周りの利用者さんたちも仲間入りしました。



今回ひかったのは、出演者用のテントを観客席前に張り、距離が近くなり、参加者を盛り上がらせたことです。

新しい企画をどんどん取り入れ、利用者との交流の場をもっと増やして新しい榎の木を感じていただきたいと思っています。

※家族と本人に写真撮影と掲載の許可を取りました。

文責 理事長 橋本浩

かしの木音楽会 2015

♪みんなでつなごう心の絆(きずな)♪

1. 日時 2015年2月11日(水・祝) 午後12時30分開場
午後1時30分開演～午後3時30分終了
2. 会場 尾西グリーンプラザ・コンサートホール
3. 出演 ・音楽療法 カキツバタ ・カリーナ
・尾西信用金庫の有志によるパフォーマンスグループ
4. 参加 入場は無料です。皆さん、お気軽にご来場ください!



いろいろな食べ物や飲み物もありますよ～♪

- ・榎の木作業所のクッキー販売
- ・榎の木園の飲み物販売
- ・わがんせの手作りパン販売

皆さん、立ち寄ってね～♪

ポク、いちみんだよ!

かしの木音楽会に遊びに行きます♪

みんな、なかよくしてね。

いちみんといっしょに写真とろうね～♪

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

かしの木の会 事務局	〒494-0018	愛知県一宮市富田字砂原 2147 番地 かしの木の里内	Tel 0586-63-2111 Fax 0586-61-1200
榎の木福祉会 (法人代表)	一宮市富田字砂原 2147 番地		Tel/Fax 0586-63-2111 / 61-1200
☆榎の木作業所 ・どんぐり	一宮市富田字漆畑 16 番地		Tel/Fax 0586-61-6055 / 61-6514
☆榎の木園	一宮市富田字若宮 17 番地		Tel/Fax 0586-62-8202 / 62-8253
☆ステップ	一宮市明地字上平 35 番地の 1		Tel/Fax 0586-68-1207 / 68-1241
☆かしの木の里	一宮市富田字砂原 2147 番地		Tel/Fax 0586-63-3270 / 61-1200
☆かしの木サポートプラザ	一宮市北丹町 2 番地		Tel/Fax 0586-28-8288 / 28-8188
☆らちえっと	一宮市富田字砂原 2147 番地		Tel/Fax 0586-62-6117 / 61-1200
☆喫茶 ・らちえっと	一宮市富田字砂原 2147 番地		Tel/Fax 0586-62-6135 / 61-1200
☆カフェ ふらっと	一宮市萩原町串作字女郎花 1617 番地 8		Tel 0586-67-5070
☆園芸センター さいた	一宮市西五城字山方 21-1		Tel/Fax 0586-62-0039
☆わがんせ	一宮市祐久字九百坪 204		Tel/Fax 0586-68-2700 / 68-1250
☆相談支援 ゆんたく	一宮市大和町馬引字引郷裏 42		Tel/Fax 0586-64-5882 / 64-5852
☆就業・生活支援 すろーぷ	同上		Tel/Fax 0586-85-8619 / 64-5852
☆療育サポートプラザ チャイブ	一宮市北丹町 2 番地		Tel/Fax 0586-28-8288 / 28-8188
☆居宅介護事業所 きーぷ	一宮市富田字砂原 2147 番地		Tel/Fax 0586-63-2122 / 61-1200
☆G. H. C はぎわら	一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3		Tel 0586-67-1787
☆G. H. C びさい	一宮市祐久字九百坪 97		Tel 0586-68-6505
☆G. H. C やまと	一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3		Tel 0586-67-1787